

第6章

推進体制と進行管理

1. 推進体制
2. 進行管理
3. 指標項目の一覧

1. 推進体制

本計画は、本市の全庁的な取組みと、計画の実効性を高めるための市民、事業者、各種民間団体（以下「市民等」といいます。）の理解と協力の下、次のような体制で推進していきます。

市

市の機関相互の連絡・調整を図るとともに、市民等と連携・協力して環境の保全等に関する施策を推進します。

大和市環境審議会

環境基本計画の策定等に関する事項、その他本市における環境の保全と創造に関する基本的事項について、市長の諮問に応じて調査・審議します。

各主体の協働

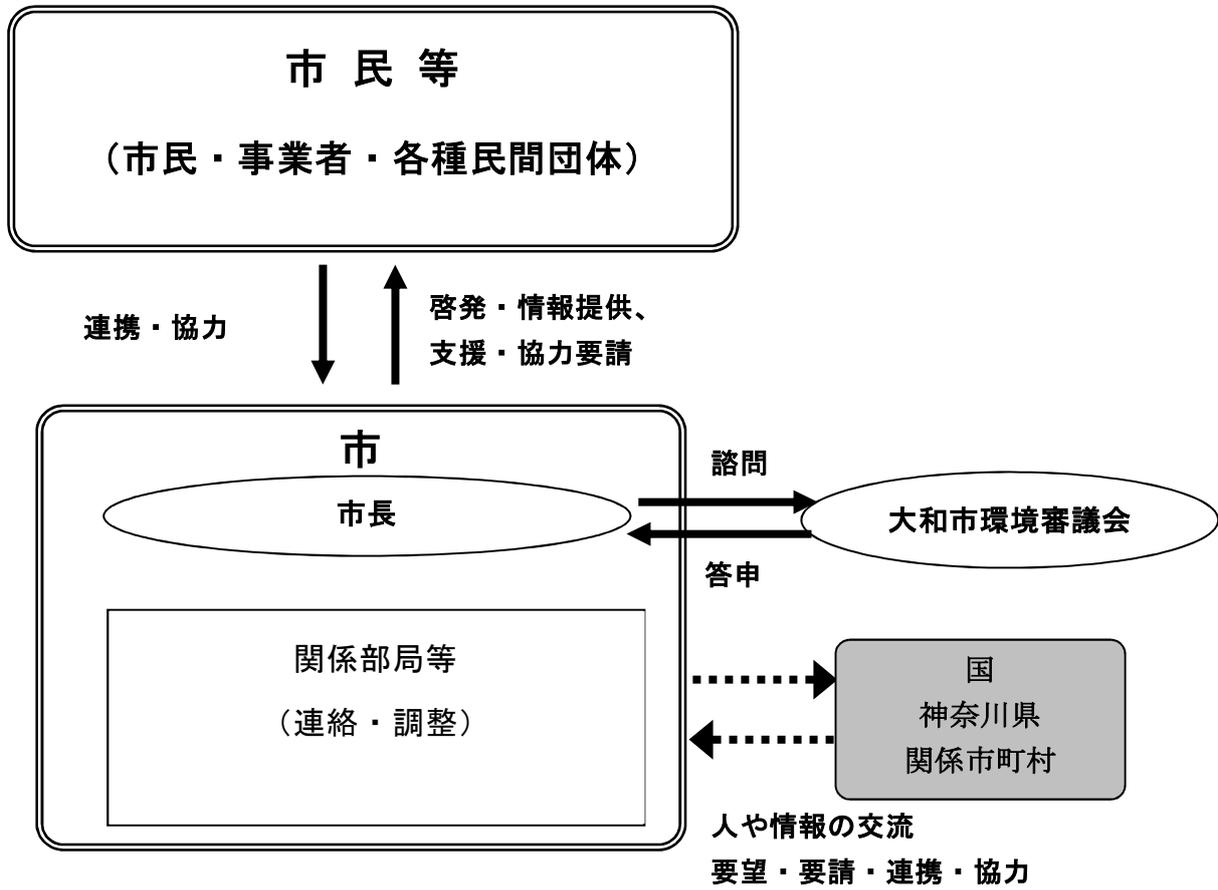
計画の推進にあたっては、各主体が協働で取組みを進めていく必要があります。また、各主体が自らの役割を認識し、主体的に取組みを進めていくことが求められます。

市は、市民等との連携・協力に向けた調整を図るとともに、各主体への啓発、情報提供などを通じて自発的な環境保全活動を促進し、取組みを支援していきます。

広域的な連携の推進

環境問題の解決や環境づくりの推進に不可欠な広域的な視点からの取組みはもとより、境界のない環境づくりを効果的に推進していくため、国や県、近隣の地方自治体等、環境の特性を考えた広域的な連携による取組みの推進に努めます。

計画推進のための体制



2. 進行管理

(1) 計画全体の進行管理

本計画の実現のためには、計画に掲げた目標の達成の程度や、計画に定めた施策の進行の状況を把握し、点検を行っていくことにより、計画の進行を確かめ、必要に応じ見直し、修正していくことが重要です。また、各主体による幅広い取組みが行われるためには、環境に関する情報が、市のみならず、市民や事業者にも共有される必要があります。

本計画を着実かつ効率的に推進するために、環境マネジメントシステムの考え方を取り入れ、計画立案 (Plan)、実施 (Do)、点検 (Check)、改善 (Action) からなるPDCAサイクルに基づいた進行管理の仕組みを用います。計画が中長期的な施策と短期的な取組みで体系化されていることから、以下に示すそれぞれの体系ごとのサイクルを組み合わせて進行管理を行います。

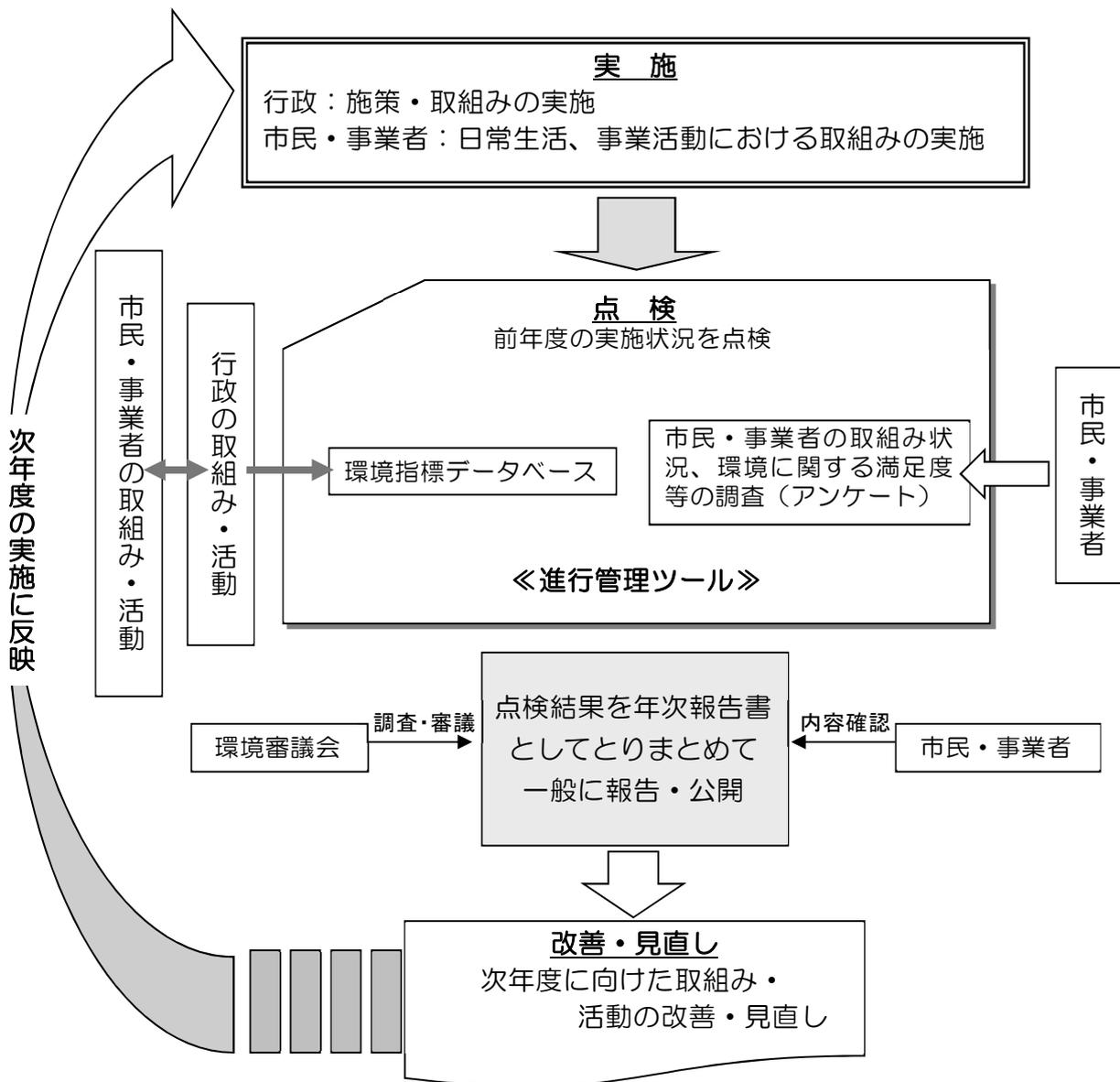
	望ましい環境像の実現 (自然の恵み取り入れた…) 長期的な目標 (16の要素ごとの目標) (空気：深呼吸したくなるまち) ・・・	施策 (施策の方向)	取組み (市の役割) (市民の役割、事業者の役割)
P	—	「望ましい環境像の実現」、「長期的な目標」の点検結果を受けて、施策の方向を見直す。	施策の点検結果を受けて、取組みの見直し等を行う。
D	—	—	取組みを推進する。
C	望ましい環境像及び長期的な目標の達成状況について点検する。施策の貢献度についても点検する。	施策の達成状況について点検し、分野の過不足について検討する。	取組みの実施状況について確認する。
A	点検の結果、必要な場合は施策の方向の見直しに向けた考えを整理し、次の計画策定に反映させる。	点検の結果、必要な場合は、施策の強化など、取組み実施への反映を図る。	計画どおり実施されていない取組みや成果が現れない取組みについては、取組みの必要性、実施方法等の見直しを行い、毎年の取組みの実施に反映させる。

(2) 1年間の進行管理の仕組み

「施策・取組み」については、環境指標データベースやアンケート調査等を「進行管理ツール」として活用することによって毎年点検を行い、目標の達成度や施策、取組み・活動の進行状況等を把握していきます。進行管理ツール等によって得られた情報をもとに、環境の現況と環境基本計画に基づく施策の進行状況等を明らかにするための年次報告書としてとりまとめます。

また、この点検結果及び年次報告書については、環境審議会による調査・審議を経て一般に公表するほか、必要に応じて、今後の進行管理に反映していきます。

1年間の進行管理



2. 進行管理

(3) 進行管理ツール

環境保全に関する取組みの実効性を高めるため、効果的、効率的な進行管理を行います。

■環境指標データベース

計画の進行管理においては、計画で定めた数値目標や個別指標など、各種の指標の活用が有効です。施策の進捗状況を含む市の取組みの情報については、「環境指標データベース」として集約し、統一された形式で継続的に数値等を管理していますが、市民・事業者の取組みについても、あわせて情報を収集し、必要に応じて「環境指標データベース」への追加を行い、内容の充実を図ります。

■アンケート調査等

市民・事業者に対して、第4章において示した各々の役割に対する取組み状況や、地域の環境の観察結果や満足度を把握するためのアンケート調査等を実施し、進行管理等に反映させていきます。

(4) 年次報告書

概ね本計画の内容に沿った構成とし、全体の状況をわかりやすく伝えるよう概要版を設けるなどの工夫を検討します。

年次報告書に対する環境審議会による調査・審議による点検等を通じて、市民・事業者・市の取組みの成果である環境要素ごとの数値目標の進捗状況や、個別指標を確認し、施策の推進に反映させます。さらには、必要に応じて見直し、修正が行われることになります。



3. 指標項目の一覧

- 現況値で年度の記載のないものは平成 28 年（度）のものです。
- 目標値はすべて平成 39 年（度）のものです。

（1）各環境要素の全体の数値目標一覧

環境要素	名称	現況値及び目標値
空気	二酸化窒素濃度	現況値 0.032ppm 目標値 0.04ppm 以下
水	BOD（生物化学的酸素要求量）	現況値 境川 1.6mg/ℓ 引地川 1.4 mg/ℓ 目標値 境川 3.0 mg/ℓ以下 引地川 2.0 mg/ℓ以下
音	市内全調査地点で環境基準をクリア	現況値 50% 目標値 100%
美化	「散乱ごみの少ないきれいなまち」だと思ふ市民割合	現況値 市民 23% 事業者 18%（平成 29 年） 目標値 50%
緑	保全緑地契約面積等	現況値 26.2ha 目標値 26.2ha
生物	「身近に多くの種類の動植物とのふれあいのあるまち」だと思ふ市民割合	現況値 市民 33% 事業者 28%（平成 29 年） 目標値 50%
	市内でミンミンゼミの生息が継続的に確認されていること	現況値 確認されている 目標値 確認されている
景観	「魅力ある街並みを持っているまち」だと思ふ市民割合	現況値 市民 11% 事業者 8%（平成 29 年） 目標値 40%
安全	環境中の基準濃度を超過した有害化学物質数	現況値 3 目標値 ゼロ
産業	環境に配慮した事業活動を行っている事業者割合	現況値 23%（平成 29 年） 目標値 50%
基地	航空機騒音に係る環境基準の達成率	現況値 0% 目標値 100%
	航空機騒音を逡減させるよう取り組む	現況値 取り組んでいる 目標値 取り組んでいる
都市空間	一人当たりの都市公園等面積	現況値 6.63 m ² 目標値 6.8 m ² 以上
地球環境	温室効果ガス排出量	現況値 1,343.4 千 t-CO ₂ （2013 年） 目標値 19.5%削減（2013 年比）

(1) 各環境要素の全体の数値目標一覧（つづき）

環境要素	名称	現況値及び目標値
水循環	雨水貯留槽購入費補助申請累積件数	現況値 428 件 目標値 650 件
資源	資源化率	現況値 26.7% 目標値 32.2%以上
	市民一人一日当たりの家庭系ごみ排出量	現況値 435g 目標値 438g 未満
エネルギー	住宅用太陽光発電システム等補助累積件数	現況値 1,408 件（平成 28 年度末） 目標値 2,500 件
環境保全活動	市内全校のやまと みどりの学校プログラムへの参加	現況値 28 校 目標値 市内全校（28 校）
	「環境に配慮したり、環境保全活動に取り組む人が多い」と感じる市民割合	現況値 市民 20% 事業者 15%（平成 29 年） 目標値 50%

(2) 各環境要素の個別指標の一覧

【空気】

自動車交通に伴う大気汚染の防止

個別指標の名称	現況値	出典
登録自動車台数	112,238 台	統計概要
各駅駐輪場の収容台数	24,478 台	担当課資料
省エネルギー型車両導入率	69.1%	担当課資料
交差点改良件数	0 件	道路の概要
交通規制要請件数	441 件	担当課資料
交通規制要望件数	538 件	担当課資料
植樹した街路延長	20,707m	担当課資料

事業活動に伴う大気汚染の防止

個別指標の名称	現況値	出典
悪臭に係る公害苦情件数	38 件	やまとの公害
粉じんに係る公害苦情件数	0 件	やまとの公害

大気環境の監視と適切な情報提供

個別指標の名称	現況値	出典
大気環境基準が定められている物質の濃度		
二酸化窒素(一般局)	0.032ppm	やまとの公害
二酸化硫黄(一般局・短期)	0.002ppm	
二酸化硫黄(一般局・長期)	0.004ppm	
浮遊粒子状物質(一般局・短期)	0.013ppm	
浮遊粒子状物質(一般局・長期)	0.029ppm	
光化学オキシダント(一般局)	0.040ppm	
二酸化窒素濃度(自排局)	0.036ppm	
一酸化炭素(自排局・短期)	0.3ppm	
一酸化炭素(自排局・長期)	1ppm	
光化学スモッグ注意報等発令回数	2日	やまとの公害

【水】

事業活動に伴う水質汚濁の防止

個別指標の名称	現況値	出典
工場立入検査結果		やまとの公害
工場立入検査回数	27回	
下水処理場放流水のBOD	2.6mg/ℓ	下水道維持管理年報
下水処理場放流水の窒素濃度	11mg/ℓ	下水道維持管理年報
下水処理場放流水のりん濃度	0.88mg/ℓ	下水道維持管理年報

生活排水による水質汚濁の防止

個別指標の名称	現況値	出典
処理区域内水洗化人口率	99.5%	下水道統計
下水道ポスター展応募点数	1,926点	下水道統計
合併処理浄化槽の設置基数	20基	担当課資料
合併処理浄化槽の累積設置基数	600基	担当課資料

さらなる河川水質の向上

個別指標の名称	現況値	出典
側溝土砂清掃延長	2,444m	担当課資料
人の健康の保護に関する環境基準項目超過検体数	0個	やまとの公害

【音】

事業活動等に伴う騒音・振動の防止

個別指標の名称	現況値	出典
工場・事業場からの騒音・振動公害苦情件数	3件	やまとの公害
工場・事業場からの騒音・振動公害苦情改善指導件数	3件	やまとの公害
物流拠点等からの騒音・振動公害苦情件数	0件	やまとの公害
物流拠点等からの騒音・振動公害苦情改善指導件数	0件	やまとの公害
建設作業に伴う騒音・振動公害苦情件数	21件	やまとの公害
特定建設作業の届出件数	52件	やまとの公害
飲食店・娯楽業・卸売小売業からの騒音苦情件数	13件	やまとの公害

交通に伴う騒音・振動の防止

個別指標の名称	現況値	出典
道路に面する地域の騒音		やまとの公害
国道 246 号線 昼の騒音レベル	68 dB	
国道 246 号線 夜の騒音レベル	68 dB	

【美化】

地域美化のさらなる推進

個別指標の名称	現況値	出典
リサイクルステーションの不法投棄	49t	担当課資料
不法投棄回収量	4.07t	清掃事業の概要
清掃の日のごみ収集量	72.57t	清掃事業の概要
例月まち並み清掃のごみ収集量	25.63t	清掃事業の概要
クリーンキャンペーンの参加者数	4,106人	清掃事業の概要
清掃の日の参加者数	48,000人	清掃事業の概要
アダプトプログラム参加者数	512人	担当課資料

市民・事業者の美化意識の向上

個別指標の名称	現況値	出典
大和市環境ポスターコンクールへの応募状況	1,311点	清掃事業の概要

【緑】

既存の良好な緑の保全

個別指標の名称	現況値	出典
保存樹林面積	12.3ha	担当課資料
市民農園・観光花農園の状況		
市民農園面積	25,930m ²	担当課資料
市民農園数	19 か所	
観光花農園面積	13,403 m ²	
観光花農園数	8 か所	
研修会参加者数	300 人	担当課資料

緑豊かな都市空間の創出

個別指標の名称	現況値	出典
都市計画道路の緑化延長率	75.4%	担当課資料
都市公園等の状況		
都市公園等の面積	155ha	担当課資料
都市公園等の数	278 か所	
公共施設緑化面積	105ha	担当課資料
保存生垣延長	6,774m	担当課資料

市民・事業者との連携・協力

個別指標の名称	現況値	出典
グリーンアップセンターでの講座参加人数	220 人	担当課資料
みどりの愛護会登録数	126 団体	担当課資料

【生物】

豊かな都市生態系の保全

個別指標の名称	現況値	出典
セミの抜け殻調査による自然度調査数	3,118 個	担当課資料
ツバメ情報調査による巣立った雛の数	94 羽	担当課資料
保存樹木数	37 本	担当課資料
傷病鳥獣保護件数	2 件	担当課資料
外来種の捕獲個体数	20 個体	担当課資料

野生動植物の生息・生育状況の把握

※「野生動植物の生息・生育状況の把握」に関する個別指標はありません。

【景観】

残された自然景観の保全・活用

※「残された自然景観の保全・活用」に関する個別指標はありません。

良好な街並み景観の形成

個別指標の名称	現況値	出典
建築協定区域面積	93.8ha	担当課資料
地区計画区域面積	113ha	担当課資料
街づくり協定区域面積	0.9ha	担当課資料
2 m以上の歩道幅員の延長	40,556m	担当課資料

歴史を物語る景観資源の保全・活用

※「歴史を物語る景観資源の保全・活用」に関する個別指標はありません。

【安全】

地震や異常気象に伴う自然災害への対応

個別指標の名称	現況値	出典
引地川（市内）一次改修率	66.7%	下水道統計
雨水整備率	68.8%	担当課資料
防災講話の実施回数	55回	担当課資料
自主防災組織編成率	100%	消防年報

有害化学物質等による環境リスクの最小化

個別指標の名称	現況値	出典
ごみ焼却施設の排ガス中ダイオキシン類濃度	0.063 ng-TEQ/m ³	担当課資料
下水処理場焼却施設の排ガス中ダイオキシン類濃度	0.00039ng-TEQ/N m ³	下水道維持管理年報
市内環境中のダイオキシン類濃度		担当課資料
大気	0.016 pg-TEQ/m ³	
水質	0.06 pg-TEQ/l	
土壌	9.9 pg-TEQ/g	
大和市における PRTR 法対象物質の環境排出量	349t (平成 27 年度)	担当課資料

【産業】

農業における環境対策の促進

個別指標の名称	現況値	出典
総農家数	397 戸	統計概要
経営耕作地総面積	206.89ha	統計概要

工業における環境対策の促進

個別指標の名称	現況値	出典
環境マネジメントシステム導入事業所件数	55 事業所	担当課資料

商業における環境対策の促進

※「商業における環境対策の促進」に関する個別指標はありません。

【基地】

航空機騒音の軽減に向けたはたらきかけの継続

個別指標の名称	現況値	出典
NLP など厚木基地における空母艦載機の着陸訓練実施期間中の騒音測定回数	0 回	担当課資料
航空機騒音 L den (市内測定点 5 箇所)	北 1 km 71dB 北 2 km 71dB 北 3 km 68dB 南 500m 72dB 東 800m 64dB	担当課資料
航空機騒音に係る苦情件数	790 件	担当課資料
航空機騒音測定回数	21,339 回	担当課資料

基地に係る安全性の確保

※「基地に係る安全性の確保」に関する個別指標はありません。

【都市空間】

基盤整備による環境負荷の低減

個別指標の名称	現況値	出典
駐輪場の稼働率	55.9%	担当課資料
公共施設におけるバリアフリー化率	45%	担当課資料
ラダーパターン整備率	58.9%	担当課資料
道路率	11.65%	担当課資料

都市空間の質の向上

個別指標の名称	現況値	出典
基幹公園面積	62.53ha	担当課資料
境川(市内)の親水性護岸の整備済延長	178m	担当課資料
引地川(市内)の親水性護岸の整備済延長	485m	担当課資料
光害に関する苦情件数	2件	担当課資料
保水性舗装道路整備延長	0.152 km	担当課資料

土地利用における環境対策の推進

※「土地利用における環境対策の推進」に関する個別指標はありません。

快適な歩行者空間づくり

※「快適な歩行者空間づくり」に関する個別指標はありません。

【地球環境】

地球温暖化の防止・適応に向けた取組みの推進

個別指標の名称	現況値	出典
温室効果ガス排出量	1,259.6千t-CO ₂ (H26)	担当課資料

オゾン層保護対策・酸性雨対策の継続的な推進

※「オゾン層保護対策・酸性雨対策の継続的な推進」に関する個別指標はありません。

市民・事業者との連携・協力

※「市民・事業者との連携・協力」に関する個別指標はありません。

【水循環】

健全な水循環の確保

個別指標の名称	現況値	出典
水道使用量(有収水量)	22924.9 千m ³	水道事業年報

河川の水辺環境の保全

※「河川の水辺環境の保全」に関する個別指標はありません。

地下水・土壌の保全

個別指標の名称	現況値	出典
宅地内雨水浸透柵設置数	967 個	担当課資料
透水性舗装整備済延長	242m	担当課資料
市内メッシュ調査での地下水環境基準項目達成率	100%	担当課資料

【資源】

ごみの適正処理

個別指標の名称	現況値	出典
家庭系ごみ収集量(可燃ごみ)	33,283t	清掃事業の概要
環境管理センターごみ処理施設の排ガス中有害物質濃度		担当課資料
ばいじん	0.0002 g/Nm ³	
硫黄酸化物	6.9ppm	
窒素酸化物	19ppm	
塩化水素	9.5ppm	
焼却灰の発生量	7,019t	担当課資料
破碎残さの発生量	0 t	担当課資料
事業系ごみの搬入量	18,190t	担当課資料
許可業者による事業系ごみの収集対象事業所数	2,009 事業所	担当課資料

資源循環の促進

※「資源循環の促進」に関する個別指標はありません。

廃棄物の減量化・資源化のさらなる推進

個別指標の名称	現況値	出典
生ごみ処理容器累積設置基数	10,021 基	清掃事業の概要
分別回収における生きびん回収量	66t	清掃事業の概要
リサイクルステーション数	1,138 か所	担当課資料
資源分別回収量	13,983t	清掃事業の概要
使用済小型家電回収実績	9749.89 kg	清掃事業の概要
ごみアプリダウンロード数	13,232	清掃事業の概要
中間処理資源化量	965 t	清掃事業の概要
下水汚泥の資源化量	21074.3t	下水道統計

【エネルギー】

さらなる省エネルギーの推進

個別指標の名称	現況値	出典
電気使用量	1084.5 千 MWh	担当課資料
都市ガス使用量	43,445 千 m ³	統計概要
家庭用燃料電池システム設置件数	549 件	東京ガス（株）調べ

再生可能エネルギーの普及促進

個別指標の名称	現況値	出典
公共施設への再生可能エネルギーの導入設備の容量	175kW	担当課資料
ごみ 1 t 当たりの発電量	310kWh/t	清掃事業の概要

【環境保全活動】

持続可能なコミュニティづくりの推進

個別指標の名称	現況値	出典
環境講座等参加人数	323 人	担当課資料
やまとみどりの学校プログラム参加人員数	9,708 人	担当課資料

参加の実現

個別指標の名称	現況値	出典
環境モニタリング参加人数	601 人	担当課資料

連携・協力による環境保全活動

※「連携・協力による環境保全活動」に関する個別指標はありません。